



暁星小学校合格者のご父兄様からのお便り

小学校受験を考え始めたきっかけは、新聞等に取りざたされる公立小学校の教員レベルの低下や、授業数が減ることによる学力の低下を目にしたことで、このまま自分達の子供を公立小学校に通わせても良いのだろうか、という不安から「取り敢えず、ダメだったら途中でやめればいいのだから」という気持ちで、大手幼児教室の新年中クラスに通わせ始めました。

年長に入ると授業数も課題も増え、本来なら子供の成長をゆっくりと見守るべきなのに、「これも出来ない、あれも出来ない」の不安にかられ、また子供も楽しんで教室に通っていないこともあり、このままでよいのか、やはり受験をやめた方がいいのかと大変悩みました。

そんな中お友達に誘われ、『うさぎ会』に伺うことになりました。やはり初めのうちは子供の反応を見ながらということで、少しずつ始めたのですが、先生の子供のやる気を引き出すご指導のもと、「もっとやりたい!」という言葉が出るまでに時間はかかりませんでした。

夏休みは『うさぎ会』で本当に良く頑張ったと思います。子供が本当に出来るかなあという長時間にも、『うさぎ会』の教材と先生のご指導で飽きることなく、本当に楽しんで参加することが出来ました。

そんな子供の姿を見て『うさぎ会』に入って本当に良かったと思いました。

受験を終えて今強く感じますことは、先生の『うさぎ会』との出会いが無ければ合格は無かったと思います。何においても子供が楽しんでやれたこと、頑張る気持ち、やる気を引き出して頂いたことが、合格に繋がったと思います。

更に、ご一緒に頑張った『うさぎ会』のお友達が白百合、光塩に合格され、全員揃って喜びを分かち合えたことも本当に貴重な体験となりました。先生、本当にありがとうございました。

